

①アウトリーチ

支援を要するこども・若者へのアプローチ

課題

- ・行政への拒否感、大人への不信感
- ・状態の不安定さ（居所・経済状況・家庭環境等）

民間支援団体による
アウトリーチ
（対象者への最初の接触）

行政によるアウトリーチ
実施は引き続き検討を
要する

居場所支援
関係構築
アセスメント

本人の意思・希望の確認
個別に抱える課題の整理

- ・公的な支援へのつなぎによる連携
- ・民間支援団体のネットワークによる支援

②支援の提供

福祉・住居・医療・就労等の複合的支援

民間支援団体と公的機関が連携した支援

中央区に住む人
住まいが不安定な人

↓
中央区の支援機関等

中央区以外に
住まいがある人

↓
住所地の支援機関等

18歳以上
・福祉施策利用支援
（生活保護・障がい福祉等）
・各種就労支援 等

18歳未満
・各種児童相談
・家庭環境調整 等

18歳以上・未満共通
・法的対応の相談
・医療連携（精神科・婦人科等の受診支援） 等

- ・対象者の課題を的確にアセスメントし、
必要な制度・窓口へ的確につなげる体制の構築

グリ下のこども・若者への取組 4つのミッション（案）

③グリ下からの脱却

自立生活の継続を目指したサポート

様々な個別支援
(①・②)

様々な課題
の解決を
サポート
する支援

対象者の
意向と状況に
応じた
公民連携に
よる支援

相互作用

寄り添い型
の関わりで
サポート
する支援

・課題解決型支援と伴走型支援の両輪による
こども・若者の生活安定を目指した支援

④グリ下への流入抑止

こども・若者を社会全体で支える仕組みづくり

グリ下という「場所」が解消されれば解決という
単純な構図ではない

安全・安心な
居場所づくり

「生きる力」の
育成支援

自己肯定感の育みと
社会的役割の創出

こども・若者
の権利を守る
支援

親支援
家族支援

自治体相談窓口
児童相談所
民間支援団体
地域団体
等

多様な主体が連携
した支援体制

・大阪府／大阪市／中央区にとどまらない
国と社会全体でのこども・若者への取組が必要